

心身の鍛練

— 北塩原村立第一中学校 —

本校では、剣道の技能の習得と伝統的な武道の持つ「よさ」の感得をさせる指導を通して、生き生きと活動する生徒の育成を目指して研究を進めています。

現在、保護者や地域の剣友会との連携のもとに、より一層、剣道の楽しさを味わわせる場を設定し、生涯体育・スポーツへの基礎を培うように取り組んでいます。

「コテー・メン！」

ほとばしる汗、活気あふれるかけ声。

生徒たちは、男女の区別なく、互いに協力し励まし合いながら熱心に練習に励んでいます。



可能性への挑戦

— 県立平養護学校 —

自分の中にある可能性を発見し、それを育み伸ばしていくこと。“昨日の自分”より“今日の自分”そして“明日への自分”へと成長していく自分自身を目標とした活動が、平養護学校の青春をつくっています。

5月17日に開催された福島県障害者総合体育大会では、陸上競技部門において金メダル4個、銀メダル2個、銅メダル6個に輝く快挙でした。



(福島民友新聞社提供)

こころ豊かに

みんな青春
ひかる汗

白球を追い、さわやかプレー

— 県立棚倉高校・東白川農商高校 —

第43回福島県高等学校体育大会ホッケー競技は6月7日にルネサンス棚倉人工芝ホッケー場を会場に熱戦が繰り広げられました。両校の女子ホッケーチームは岩手県で開催されるインターハイ東北予選会への出場権をかけて息詰まる戦いを行い、棚倉高校が出場権を獲得しました。

棚倉高校は、昨年果たせなかったインターハイ出場を心に誓い恵まれた環境で練習に励んでいます。

